

絵手紙コンテスト 入賞作品

2021

平山郁夫シルクロード美術館では、日本画並びにシルクロード文化の普及を目的に様々な活動を行っています。その一環として、「絵」と「ことば」による作品を広く募集し、優秀な作品を表彰する「平山郁夫シルクロード美術館絵手紙コンテスト」を実施しています。

第13回目となる昨年度は4つのテーマで作品を募集しました。新型コロナウイルスの影響により、館内での絵手紙スペースを撤去し、それぞれのおうちで制作した作品を募集したところ、319名の方からご応募頂きました。ありがとうございます。今

◆展示期間：令和4年5月1日（日）～12月27日（火）

＜2021年のテーマ＞

- ①「ふるさとを描く」
- ②「オリンピックを描こう」
- ③「仏像」
- ④「美術館内での発見」

総部門 最優秀賞

岡田 美咲さん

仏像とてもよく描けました。
コロナも逃げていくでしょう。



幼児部門 優秀賞

小口 凛さん

りんさん「りん」という字が
よく書けました。



小学生部門 優秀賞



浅川 葉南さん

病気の平山がどんなになぐさめら
れたかと思います。



安達 未来さん

シルクロードを歩いた日々が戻ってくるようです。

中高生部門 優秀賞



中間 菜々子さん

こんな美しい路をこわさないでほ
しいですね。



櫻井 奏真さん

美術館で見るひとつひとつすべてが私
に新しい世界を造ってくれます。



荻原 優和さん

絵描きはこの画材でどんな傑作を描いて
いくでしょう。

大人部門 優秀賞



納 正彦さん

ふるさとのことを思う時、
いくつになっても忘れら
れません。



津田 恭子さん

心の迷いはいくつになっ
てもありますが、仏像に
一喝されたとき、迷いが
消えていったように思い
ます。



丸山 一代さん

人間は心の迷いをいくつ
も持ってるのに仏像は優
しくそれを見守ってくれ
ます。



ナガッチョさん

選手が金メダルをとるよ
うな記録を出すときは、
けしてやさしい顔ではあ
りませんが、心はやさし
いのでしょうか。